

「フルコミカフェ」のご案内

フルコミカフェ

みんな
おいでよ★

楽しい学校や社会についてみんなで考え
あなたの悩みやチャレンジに
あなたとあなたでフルコミットするカフェ

日時 毎月第3 土曜日
14:30-17:00
★たまに日曜開催 ★終了後懇親会あり

場所 AIPCAFE
福岡市中央区舞鶴3-8-7
クレインビル 202号室

会費 年まとめて参加 5000円
都度参加 2000円
★初めての方は初回無料
★大学生以下無料 ★福岡市教員補助あり

【各回のテーマ予定】

第1回	6/15(土)	あなたとつながる
第2回	7/21(日)	世界とつながる
第3回	8/17(土)	笑顔とつながる
第4回	9/21(土)	行政とつながる
第5回	10/19(土)	学術とつながる
第6回	11/16(土)	企業とつながる
第7回	12/21(土)	食と自然とつながる
第8回	1/18(土)	地域とつながる
第9回	2/15(土)	愛とつながる
第10回	3/15(土)	未来とつながる

テーマに沿ってゲストスピーカーに話してもらった後、参加者みんなが主役となって対話していきます。
※ 日程やテーマは変更になることがあります。

【募集する人】
先生・子ども・学生・保護者・教育委員会・地域の方
企業の方・大学関係の方・その他すべての皆様

【主催】 エデュポルテ

「教育のとびらをひらく」を理念とし、学校と社会がつながる場づくりを行っています。
社会全体で学校や教育に関わるしくみがあることで、大人も子どもももっと
幸せな社会がつかれる、そう信じて毎日全方面奔走しております！

お申込みは
こちらから▶

【お問い合わせ】
info@eduporte.co.jp

これからの活動予定	
7/10(水)	こども向けアントレプレナーシップ体験会
7/17(水)	こどものミカタワークショップ
7/19(金)	「未来を拓くスクールリーダープログラム」プレセミナー
7/20(土)	九州大学にて宿題についての講話(代表宮崎)
7/21(日)	第2回「世界とつながる」フルコミカフェ 半導体を専門とする台湾成功大学の水野潤教授が登壇！
7/24(水)	こども向けアントレプレナーシップ体験会
7/25(木)	トリプルCで楽しく学級経営！若手教員必須プログラム
7/26(金)	MYTリーダーセミナー第2期スタート！
7/27(土)	こども向けアントレプレナーシップ体験会
7/29(月)	大阪にて校内研修講師(代表宮崎)
8/1(木)	トリプルCで楽しく学級経営！若手教員必須プログラム
8/10(土)	広島にてMYTリーダーセミナーリアル開催
8/17(土)	第3回「笑顔とつながる」フルコミカフェ 教育漫才でいじめ0&不登校0を実践する田畑栄一先生が福岡に初上陸！
8/21(水)	こどものミカタワークショップ
8/22(木)	トリプルCで楽しく学級経営！若手教員必須プログラム
9/21(土)	第4回「行政とつながる」フルコミカフェ
10/9(水)	愛知教育大学「喫緊の教育課題を学ぶ会」登壇

詳しくはホームページをご確認ください。

教育のとびらをひらく

エデュポルテ通信

2024年 創刊号 vol.1
2024(令和6)年7月1日発行

発行	EduPorte株式会社 福岡市東区塩浜1-31-7 【活動拠点】福岡市中央区舞鶴3丁目8-7 クレインビル202号室 AIPCAfe 代表取締役 宮崎 麻世 有馬 友美
事業内容	○学校と企業のマッチング& プログラム開発 ○教育関連コミュニティ企画運営 ○セミナー・研修 ほか
公式サイト	https://eduporte.co.jp
お問い合わせ	info@eduporte.co.jp

★転載・複写ほかコンテンツを二次利用する際は、必ず上記までお問い合わせください。

◀ https://eduporte.co.jp

教育のとびらをひらく

エデュポルテ通信

季刊

vol.1

2024(令和6)年
7月1日発行



2024年5月27日、Fukuoka Growth Next(福岡市中央区大名)にて開催されたスタートアップ認定式での1枚。
高島市長の右後ろが代表・宮崎。ロゴTシャツに注目！

福岡市の支援事業に採択されました

地域や社会の課題解決をめざすソーシャルスタートアップを対象に、経営基盤強化にかかる取り組みを支援してより良いまちづくりを目指す福岡市の事業「ソーシャルスタートアップ成長支援事業」。30組以上の応募の中から選ばれたのは合計10社。そのうちの1社にエデュポルテが選出されました。

学校と社会をつなぎ、教育現場の課題解決に奔走するエデュポルテ。2023年4月に起業して以来さまざまな活動を継続してきたなかで、この事業における採択はかなり大きなステップとなりました。

ふるさと納税制度を活用した資金調達手段を提供することで、経営基盤の強化をサポートする本制度。今年の7月からは、ふるさと納税を扱う各ポータルサイトから、エデュポルテが提供するプログラムが選択できるようになります。全国からのご支援、ぜひお待ちしております！

【代表・宮崎コメント】

福岡市内の小学校での教員歴15年。現場で直面したさまざまな課題を解決するために、エデュポルテ株式会社を立ち上

げました。教員不足や働き方改革で、教育の現場ではさまざまな摩擦が起こっている今、こどもたちの学びや育成を支えていくためには、学校だけではなく企業や地域など社会全体でのサポートが必要不可欠です。

本事業の採択をステップに、今年度は持続可能な教育の仕組みづくりに向けて、さらに事業をアクセルしていきたいと考えています。



なぜ起業したの？

小学生のころから先生になるのが夢でした。それは、私が出会った素敵な先生方がいたからです。夢に向かってまっすぐ努力し、無事に夢がかなって教師になることができました。

ところが……。先生になってみると、なんと難しい世界なのか。想像を絶していました。また、十分な研修制度もなく、右も左もわからないまま初日から1人前の仕事に向き合うことに。毎日の授業もうまくいかず、1年目の6月にはとてもつらい状況になっていました。

そこから自分の不甲斐なさに奮起し、よりよい授業や学級経営について研鑽し、27歳で学年主任を務めるまでに成長しました。私と同じくらい思いをする若手の先生が少しでも減るよう、若手の先生育成に力を注いでいきました。

学校と社会をつなげるプロジェクト【実績紹介】

① 蔦屋書店との「宿題プロジェクト」

「蔦屋書店」スタッフが出したPOPづくりの宿題に子どもたちがチャレンジ。制作したPOPは、「蔦屋書店 六本松店」(福岡市中央区六本松)で実際に掲示されました。

初めての挑戦にも意欲的に取り組んでくれた子どもたち。社会に触れ、教科書だけでは学べないこうした機会が、こどもの成長になることを実感できました。

教員1人あたりが宿題にかかる時間を、1日あたり約30分と仮定すると、30分×5クラス×5日分=750分の先生方の業務を軽減できた計算です。学校と社会がつながることで、学校もこどもも企業もみんながWin×Win×Winの関係に！

教師になって10年ほど経った頃、「何でも教師がする」仕組みはやはりおかしいと思い、大学院へ。学術の世界で見識を深めますが、深めれば深めるほど、教育界の闇が見えてきました。

教育界をもっと良くしたい。校長を目指すか、学者を目指すか、はたまた第3の道か……。そんなことをぼんやり考えていたある日、自分のやるべきことがはっきりと見えた瞬間が訪れました。「目指す教育の在り方、社会の実現のため、起業しよう」そう思ってから1年。教師の道に区切りをつけ、School Social Agent(SSA)として2023年4月に起業。同年12月にEduPorte株式会社として法人化しました。

こどもたちの未来をつくる大切な「先生」の存在と、その仕事を守りたい。学校を支えるための企業が一社くらいあっていいのではないか——。そんな想いで事業を運営しています。教育は、未来をつくるかけがえのない営みです。



② ENJOY! 給食プロジェクト

給食や掃除、放課後のトラブル対応など、先生の仕事は授業以外にも盛りだくさん。そのため疲弊してしまう教員が多いことに、教員時代からずっと課題意識がありました。

協力してくださったのは、福岡市で子ども向けの食育教室や食品開発に携わるフードディレクターで、栄養士でもある本田淑子さん。2024年1月から3月の間、本田さんとエデュポルテの代表・宮崎が福岡市立八田小学校へ出張。5年生3クラスの給食時間を合計9回、担任の先生の代わりに支援しました。

配ぜんや片付けをサポートするほか、クイズや食育指導も交えながら「食べる」ことの大切さについて伝えた給食時間。実施後は「給食時間の会話が増え、コミュニケーションが活発になった」「偏食が改善された」「残飯が減った」などのポジティブな変化が起こりました。

★プロジェクトで得られた効果

学校	こども	本田さん
・給食時間の支援450分削減(全9回) ・先生「ゆっくり食べてもいいんですか？」 ・考え方の転換	・「楽しかった」98%(*アンケートより) ・完食率が大幅アップ！ ・クラスごとの工夫でコミュニケーション増	・念願だった給食支援の実現 ・先生の現状をリアルに実感 ・食への関心の高まり

③ 映画監督×学習発表会

福岡市内の小学校高学年の学習発表会に悩む先生たちと、福岡在住の映画監督・神保慶政さんをマッチング。「表現に関わる学校活動に関わりたかった」と話す神保監督との出会いがあって実現しました。

企画の狙いは、神保監督独自の視点や考え方を先生方に知ってもらうこと。「こどもたちが表現したい思いとは何か?」という原点に立ち返り、神保監督のディレクションのもと学習発表会のテーマや構成につ

いて考えました。

約1時間のセッションで、先生たちからは「そういう考えは初めて知った」「そんなアプローチは絶対に思いつかない」といった声が。学校関係者以外と関わる機会が少ない先生にとって、こうした機会が良い刺激になればと考えています。

その他の取り組み

■ 教育の専門家として

① 福岡教育大学委託事業

「教員研修の高度化に資するモデル開発事業」に携わり、オンライン教職コミュニティの開発においてアドバイザー兼運営業務を行いました。福岡教育大学と(株)内田洋行が共働で開発にあたっており、現場の先生方の使いやすさに配慮した提案を行いました。

③ 研究主任のコンサルテーション

「校内研をどのように進めたらいいか」と悩んでいた先生からご依頼いただき、ビジョンの明確化やステップの踏み方について伴走支援を行いました。もとより熱い思いをお持ちの先生。「コンサルを受けることで自分の想いや学校の現状がより明確になり、その後すごい勢いで校内研が活性化されていった」とご報告をいただきました！

② 夏休みの校内研修で講話

福岡市内の小学校2校からの依頼を受け、学術研究論文を基とした講話の場をいただきました。「そもそも宿題とは何か?」から始まり、現在の宿題の在り方まで。宿題の専門家としてお話ししました。宿題1つとっても、学校のあたりまえを問い直す大切な視点となると考えています。

④ アントレプレナーシップ教育の提供

「BizWorldJapan」の委託業務として昨年度、高知県、鹿児島市、札幌市、福岡市にてアントレプレナーシップ教育を行いました。小学生から高校生までプログラムを実施したところ、どの世代も大変盛り上がり、こどもたちが一生懸命になる姿が輝いて見えました。投資家へのピッチや銀行からの融資、マーケティングなどの体験を通して、実感しながら学びを得ることができます。

■ 提供している研修

① トリプルC講座初オンライン開催！

元校長先生であり、コーチング・カウンセリング・コミュニケーションをマスターされている森真樹子先生との「トリプルC講座」。第1期、第2期を終え、今期は要望が多かったオンライン開催を実施します。これほど多角的な視点や豊富な知見を踏まえた学級経営のお話は、なかなか聞けません！これから情報発信していきますので、気になっている方はぜひインスタ(@triple.c2024)をフォローしてください。



② MYTリーダーセミナー第2期がスタート！

久田教育総合研究所の久田佳孝さんと、ヒロック吉祥寺校校長の萩原達さんとともに開催している教育イノベーションファーム「MYTセミナー」。全国の熱い先生方と過ごした第2期の半年間は6月14日で終了となりました。7月26日(金)からは、第2期をスタートいたします。

★こんな悩みを解決します

- ◎学校で熱い思いをもっているのは自分だけ……？
- ◎「こうしたい」と思っても、ことごとく壁を感じる。
- ◎「学びたい」けど時間も足りない！
- ◎もう心が折れそう……。
- ◎学校に特化した組織論やリーダーシップ論を学べる場所がなくて困っている。

★実現できること

- ◎一緒にがんばる仲間が見つかる！
- ◎継続的にリフレクションを行い、ビジョンを決定する場ができる。
- ◎教育や学校に関する最新情報が手に入る。
- ◎新しい時代の教育にあったマインドを習得できる。

MYTの受講者の声が集まりました！

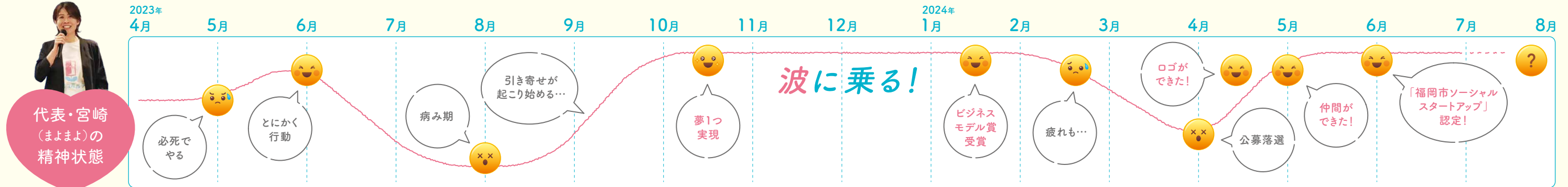
「知らないことを知ることができる。脳を刺激して、自分ができることを短時間で取捨選択して吸収しようと思えば、有意義な時間で、必ず成長できます！」
(京都府・教諭 U先生)

「偶然のつながりが、必然だと感じられて、新鮮な気持ちになりました！仲間に感謝してます。」
(広島県・教諭 K先生)

「リーダーを目指していない人でも、学校の中でモヤモヤしていることを解決するための糸口が見えてくるので参加する価値があります！」
(鹿児島県・教諭 S先生)

エデュポルテ10大ニュース

2023年3月に15年間続けた小学校教員を退職して、4月から事業をスタート。それから1年あまり……。怒涛の動きを10大ニュースとしてまとめました。



①「よかとこビジコン2023」で入賞!

2024年1月

地域の魅力や強みを活かし、地域課題を解決するビジネスプランを募集する「福岡よかとこビジネスプランコンテスト」。学校と社会をつなぐSchool Social Agent (SSA) プロジェクトとして、2023年度のビジネスモデル賞を受賞しました。



②福岡大学教員ワークラボ

2023年11月

「先生の仕事を知ってほしい」という思いをもつ福岡大学キャリアセンターの企画で登壇。教員の仕事の魅力と実態についてお話ししました。この時、起業家としてテレビにも初出演!3秒でした。



③読売新聞に 特集記事が掲載

2024年3月

「ENJOY!給食プロジェクト」取材いただき、代表宮崎の起業への思いも記事にしてもらいました。取材に来た記者さんは、こどもたちのかわいい姿に涙を流していました。



④仲間ができた!

2024年5月

会社の理念に賛同し、共に走ってくれる仲間ができました!福岡市職員としてスタートアップ事業に携わっていた有馬友美。高校時代の部活仲間(剣道部)でもあります。行政のエキスパートを味方につけ、さらなる勢いで進化します。



⑤宿題研究家、全国デビュー

2024年5月

『読売新聞』全国版にて、宿題に関するコメントが掲載されました。記事全体が代表宮崎の論文をもとに構成されており、教育の専門家としてもパワーアップできたかも…!?



⑥『部活ガンバ』ラジオ出演

2023年4月～

中学生ならみんな知っている『部活ガンバ』ラジオに、代表宮崎が3カ月に1回出演しています。NPO法人・部活ガンバの理事長を務める森省三さんは、元教員の先輩起業家。出演のおかげで、「ラジオ聞きました!」と言われることが最近増えました。



【レギュラー】宮崎麻世さん・ 楽しい嬉しい活動報告3.29.2024

「部活ガンバ」ラジオ

stand.fm

⑧スタートアップカフェでの出会い

2022年9月からお世話になっている福岡のスタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」内にある「スタートアップカフェ」。蔦屋書店との企画(2面)も一緒に考えていただきました。現在回りまわってメンターの方ともお仕事中!

⑩エデュポルテのロゴ完成!

2024年4月

福岡でさまざまなロゴやデザインを手掛ける梶原さんにお世話になり、企業ロゴが完成しました。起業の想いや事業内容が詰まったロゴ。このマークを見かけたら、エデュポルテを思い出してください!



⑦Japan居場所づくりプロジェクトの活動

教育の世界を良くするには、保護者との関係づくりが必須です。熱い想いをもった保護者の皆様とつながれるこの活動。教師の意見を広げています。



⑨飛行機生活

2023年5月～

授業サポートの仕事の一環で、毎週飛行機で高知県に行く生活が始まりました。それまで飛行機なんて1年に1回も乗らなかったのに、気づけば路線バスに乗る感覚で乗れるように……。



現在進行中のプロジェクト

1 楽しい学校づくりに社会のみんなで取り組む「フルコミカフェ」

学校に関わるすべての人を対象に開催している「楽しい学校にフルコミットする会」。自分自身や学校の現状を分析し、ビジョンを共有することを目的に企画したコミュニティです。昨年度は「フルコミ会」、今年度からは「フルコミカフェ」として活動の場を広げています。

特徴は、先生や子どもだけではなく、保護者、教育委員会、地域の方々、企業の方々、大学関係の方々など、学校を取り巻くすべての人が参加者になれること。2023年9月から2024年2月にかけて全6回のミーティングを実施しました。

第1回目は4名からスタート。それから半年をかけて、のべ81名に参

加いただきました。現場では、理想の学校教育について語り合い、また、それを実現するにはどのようなチャレンジが必要なのかアイデアを出し合いました。

最終回では、それぞれのグループが発表を行い、会全体で得られた学びを共有することができました。

今期は6月15日(土)に第1回を開催。毎回異なるテーマを設け、以降は毎月第3土曜日に開催していく予定で、オンラインでの参加もOKです。お問い合わせやお申込みをお待ちしています！

【日時】毎月第3土曜日 14時30分～17時

※終了後に懇親会あり

【場所】AIPCAFE(福岡市中央区舞鶴3-8-7 クレインビル)

【費用】年まとめて参加 5,000円、1回 2,000円 ※初回お試し参加無料

【お問い合わせ】info@eduporte.co.jp



フルコミカフェの様子



2 学びの楽しさを体感できる博士プロジェクト

あらゆる学問の基礎となるのが小学校での学び。その先に広がる世界について、子どもたちにもっとわかりやすく伝えられたら……。そんな思いからスタートしたのが大学教授・研究者による小学生のためのオンラインワークショップ「たねまきめぶき」との共働プロジェクト、通称「博士プロジェクト」です。

博士課程を修了した大学の先生や研究員、そのほかその分野のプロフェッショナルたちを招き、ご自身の専門分野について熱く語っていただきます。博士たちが魅了され続けるその世界。その一端を知ること、子どもたちの「好き」や「好奇心」が芽生えるきっかけになればと考えています。

【過去の講師例】

東北大学 渡辺正夫 教授／専門:アブラナ科植物(キャベツなど)
通称・キャベツ博士。キャベツを用意して一緒に観察し、「不思議だなあ」と思うことの大切さやおもしろさを優しい口調で伝えてくれました。

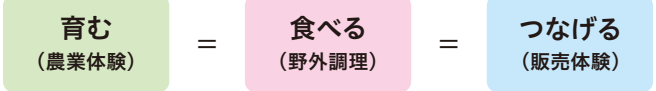


3 身近な自然で食について探求する自然体験プログラム

子どもたちが楽しみにしている「自然教室」を、もっとおもしろく、これまでにない体験にしてみませんか？

農家体験をベースに、「生きる」ことに欠かせない「食」についてより深く探求することを目的としたこのプロジェクト。九州地域において、農業を中心とした地域開発(農泊、生産、収穫祭、農業卸、自然エネルギー活用、商品企画、行政支援など)を手掛ける株式会社terraの代表取締役・池内学さんと企画して、実現に至りました。

自然環境の中で野菜の収穫体験や現地での調理に加え、収穫した野菜の販売にも通じるキャリア教育の内容も。子どもたちも先生も笑顔になれるプログラムを準備しています。



【terraホームページ】<https://terra-kyushu.com/>

【Instagram】@terra.kyushu



先生サポート(SSA)

学校と社会をつなぐことを目的に立ち上げた「SCHOOL SOCIAL AGENT」プロジェクト、略して「SSA」。過酷な労働状況や人材不足といった課題の解決に少しでも役立ちたいと考え、はじめたのが先生たちをサポートするコンテンツの配信でした。

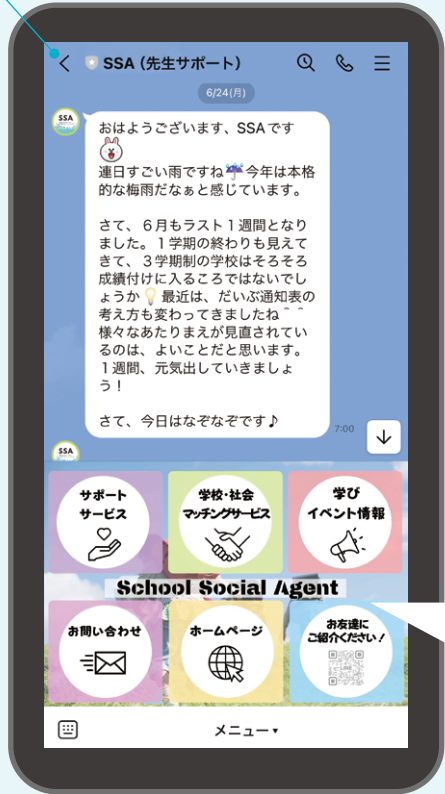
元気のでるメッセージとともに、学校で使えるコンテンツやそのアイデアをLINEで無料配信。毎日コース・週1コースから選べます。

★配信コンテンツ

- なぞなぞストック
- おすすめの本掲示板
- 音楽会掲示板
- 運動会掲示板
- 学校で使える5分でできるレク
- 水泳学習掲示板



登録はこちらから！



ある1週間の一例

月曜日「こどもたちとぞなぞチャレンジ」
・ひっくり返ると軽くなる動物ってなーんだ？
・板の上にある魚がのったらアイデアが浮かんできたよ。何の魚かな？
・あと少しで100点になる車ってなーんだ？

火曜日「元気のでる名言」
・物事にいよも悪いもない 考え方によって良くも悪くもなる シェイクスピア
・人の長所が多く目につく人は幸せである 松下幸之助
・あなたが今まく種は やがてあなたの未来となって現れる 夏目漱石

水曜日「5分でできるレク」
・人間まちがいさがし
・私はだれでしょうゲーム
・聖徳太子ゲーム

木曜日「おすすめの本の紹介」
・「ぼくのじいちゃん」
・「R80」
・「発達障害・グレーゾーンの子がグリーンと伸びた声かけ、接し方大全」

金曜日「イベント情報」
・フルコミカフェ
・先生方からのお知らせ



5分でできるレク



なぞなぞストック



おすすめの本掲示板

コラム 「教師は使えない」はウソだった

教師時代から、何度か耳にしてきたこの言葉。「教師からの転職は難しい」「社会に接していないから、できることが少なく、誰も採用したらない」そんな話をよく聞いていました。そんな逆境の中、1人起業して飛び出したわけですが、意外と「やれる」と感じています。

教師は日々マルチタスク。30人のこどもたちの様子を観察し、適切な言葉かけをする。毎日6時間の授業をデザインし、目標を

設定し、適切な手立てを打つ。これはどんな仕事にも適応できるすごい能力だと考えています。

教師時代に一生懸命にやっていたことはひとつも無駄ではありませんでした。むしろ、授業というとても難しく難しいことを日々積み重ねている先生方の能力は、社会においてもとても価値あるものだと感じています！

教師はすごい！この認識をもっと広げていきたいと感じています。

エデュポルテ代表 宮崎 麻世